

平成17年
広報 **にかほ**

力自慢が大集合

7月12日は、仁賀保神社と斎藤神社の祭典の日。小さな力士たちの力相撲に、客席から歓声が沸き立ち、街中にこだましていました。



8月1日号

No. 1407

合併情報 住所表記の取扱いなど決定 … 2

姉妹都市交流2005	4~5
まちの話題/世界的ホルン奏者来町ほか	8~9
佐藤真紀美さんの笑顔に会いたい	10
にかほ夏祭り2005	12



新市「にかほ市」の市章決定

— 町名や字名の取り扱いも決まる —

第25回
合併協議会

七月十五日、第二十五回合併協議会が金浦町勤労青少年ホームで開催され、新市の町名、字名の取り扱いについて報告されたほか、

新市の市章を決定しました。

住所表記

「由利郡仁賀保町」の部分か「にかほ市」に変更されます

合併後の住所表記については、仁賀保町と金浦町では、「にかほ市」のあとに、現在の町名（仁賀

保町・金浦町）を除いた大字以降を表記。また、象潟町では、町名を残した現行のままの住所を「にかほ市」のあとに続けて表記することになりました。くわしくは左表のとおりです。

なお、合併によって、町や字の区域が変更になることはありません。

市章

「に」の字をモチーフ
未来への躍動を表現

六月一日から三十日までの公募期間に、県内外から五百十一名の応募がありました。

市章に採用されたのは、福岡市の栗山昭州さんの作品。にかほ市の『に』の字をモチーフに、新市の将来像『夢あるまち、豊かなまち、元気なまち』を躍動感たっぷりに表現している点が高く評価されました（カラーイメージを表紙に掲載しています）。



満場一致で決定した市章を披露する、横山象潟町長(左)、巴仁賀保町長(中)、佐藤金浦町長(右)

- 合併後の住所表記 -

仁賀保町

現 在	にかほ市
秋田県 由利郡仁賀保町芹田字...	秋田県 にかほ市芹田字...
由利郡仁賀保町三森字...	にかほ市三森字...
由利郡仁賀保町平沢字...	にかほ市平沢字...
由利郡仁賀保町両前寺字...	にかほ市両前寺字...
由利郡仁賀保町院内字...	にかほ市院内字...
由利郡仁賀保町小国字...	にかほ市小国字...
由利郡仁賀保町馬場字...	にかほ市馬場字...
由利郡仁賀保町田抓字...	にかほ市田抓字...
由利郡仁賀保町伊勢居地字...	にかほ市伊勢居地字...
由利郡仁賀保町中三地字...	にかほ市中三地字...
由利郡仁賀保町樋目野字...	にかほ市樋目野字...
由利郡仁賀保町寺田字...	にかほ市寺田字...
由利郡仁賀保町畑字...	にかほ市畑字...
由利郡仁賀保町水沢字...	にかほ市水沢字...
由利郡仁賀保町釜ヶ台字...	にかほ市釜ヶ台...
由利郡仁賀保町冬師字...	にかほ市冬師字...

金浦町

現 在	にかほ市
秋田県 由利郡金浦町大竹字...	秋田県 にかほ市大竹字...

象潟町

現 在	にかほ市
秋田県 由利郡象潟町洗釜字...	秋田県 にかほ市象潟町洗釜字...



「訓練礼式の部」第1位の第7分団第3部(百目木・立居地・樋ノ口)

雨中の奮闘 日頃の訓練の成果を發揮

平成17年度
仁賀保地区消防団消防訓練大会



「小型ポンプ操法の部」1位の桂坂消防団

仁賀保地区消防団消防訓練大会が七月十日、金浦町の仁賀保地区消防署で開催されました。消防署前の広場で行われた「訓練礼式の部」では、降りしきる雨を切り裂くように各部の指揮者の号令が響き渡り、まるで田んぼのような足元をものともせず、各団員が泥まみれになりながら堂々と行進を披露。各部とも訓練の成果を存分に發揮し、閉会式では、審査長から「極めて良好」との講評がありました。

九月六日に県消防学校(由利本荘市)で行われる秋田県大会には、小型ポンプ操法の部に桂坂消防団が出場することになりました。

訓練礼式の部

- 一位 第7分団第3部(百木・高地・樋ノ口)
- 二位 第6分団第4部(釜ヶ台・冬師)
- 三位 第2分団第3部(長岡・大森・水岡)
- 四位 第4分団第2部(大竹・前川)
- 五位 第7分団第2部(畑・桂坂・寺田)
- 六位 第4分団第1部(金浦元町・赤石)

小型ポンプ操法の部

- 一位 第7分団第2部2班(桂坂)
 - 二位 第7分団第3部1班(百目木)
 - 三位 第2分団第3部2班(大森)
 - 四位 第6分団第4部2班(冬師)
 - 五位 第3分団第2部1班(川袋)
 - 六位 第7分団第3部3班(樋ノ口)
- ポンプ車操法の部**
- 一位 第3分団第1部1班(関)
 - 二位 第7分団第1部1班(伊勢居地)

23人の親善訪問団員がやって来ます

8月4日(木)～9日(火)



わが町と米国オクラホマ州ショウニー市が姉妹都市提携を結んで、今年で十五周年。それを記念した市民訪問団を含め、中学生など一行二十三人（団長・リンダ・ピーターソン副市長）が八月四日に来町します。

これまで親善交流でお迎えしたショウニー市民は、延べ二百四十一人（うち中学生百四十四人）。交流に関わった両市・町の多くの人が口にするのは、「仁賀保とショウニーは親戚みたいなもの」という表現。ホストファミリーとの生活や中学生どうしの交流の積み重ねがそのような感情を抱かせるのです。

みなさん、言語や生活様式の違いを越えた友情と信頼関係づくりのため、訪問団員に気軽に声をかけてください。

（右の写真は来町される訪問団のみなさん）

来町される訪問団のみなさん

市民訪問団員・引率者		役職 / 職業
リンダ・ピーターソン	Linda Peterson	ショウニー市副市長
ダイアナ・ハロック	Diana Hallock	ショウニー市書記
リンダ・ヘーゼルウッド	Linda Haselwood	姉妹都市委員会委員長
ドン・ライト	Don Wright	姉妹都市委員会役員
カレン・ライト	Karen Wright	姉妹都市委員会役員
パトリア・ボルト	Patricia Bolt	姉妹都市委員会役員
シェリル・コーデン	Cheryl Cowden	姉妹都市委員会役員
キャシー・レイノルド	Kathy Reynolds	セイコイア小学校カウンセラー
ジャニス・ヤング	Janis Young	ショウニー中学校教師
生徒訪問団・女子		メッセージ
キャンディス・フォード	Candice Ford	日本の文化を知るのがとても楽しみ
カラ・シャープ	Kara Sharp	みなさんに会えるのが楽しみ
ダコタ・パターソン	Dakota Patterson	仁賀保のすべてを体験したい
テイラー・スチュワート	Taylor Stewart	ホストが私のために時間を作ってくれることがうれしい
ローレン・ディア	Lauren Deere	歴史的な名所を見学したい
ナマ・トマーサー	Numu Tomahasah	この旅行は生涯忘れられない思い出になるでしょう
エリカ・ベース	Erika Bass	日本の文化を知るのがとても楽しみ
ジョーダン・パーソンズ	Jordan Parsons	仁賀保の日常生活を体験したい
レイ・リーダー	Raye Reeder	みなさんに会うまで待ちきれない
アマンダ・フート	Amanda Foote	ホームステイを楽しみたい
生徒訪問団・男子		メッセージ
ジョーダン・アコック	Jordan Acock	ホストファミリーと最高の時間を過ごしたい
ニコラス・ベリー	Nicholas Berry	日本の習慣と仁賀保について知りたい
ギャレット・マトロック	Garrett Matlock	ホストファミリーを家族同様に思う
クリシャン・パテル	Krishan Patel	日本の人々、学校、テクノロジーを見てみたい



町民訪問団がショウニー市訪問



友好の絆を再確認

(平原の中の日本庭園「ピース・ガーデン」)

姉妹都市15周年を記念して結成された町民訪問団の一行10人が、6月23日に渡米し7月1日に帰町しました。ショウニー市では市内のホストファミリー宅に滞在、市民との交流を通じてアメリカ文化を体験し15年の交流の絆を確かめました。

参加者の報告(抜粋)から活動の内容の一部をご紹介します。



(ホストの)14歳のエイドリアン(・スウィニー:平成16年来町)は、日本、仁賀保のことをすごく愛しています。将来は仁賀保に来て英語の先生をしたいともっていました。

森井 洋平さん(鈴)

パーティーの際に出された料理は、ホストファミリーやボランティアのみなさんの手作りのものばかり。この持ち寄り形式を“pot luck”(ポット・ラック)と言うのだそうですが、みなさんはいつも腕によりをかけた料理でもてなしてくれました。日本ではあまり見ない光景で、ショウニーの人々の心の温かさを実感しました。

佐藤さゆりさん(三森)

訪問の中で印象深かったのは、保育園への訪問でした。不安そうな顔をしながらも、私の腕に抱かれていた子どもの肌の感触や愛くるしい笑顔は今でも鮮明に残ってます。

この国際交流に初めて参加し、遠く離れた仁賀保とショウニーが強い絆で結ばれていることを知りました。ショウニーは、私が今までした旅の中で一番すばらしい場所だと感じました。

工藤由紀子さん(室沢)



ミルズ市長(右から3人目)夫妻、ピーターソン副市長(左手前)と懇談、交流の思い出や将来の話に花が咲く

テーブル
囲んで
国際交流

歓迎昼食会の

WELCOME LUNCHEON

ご案内



③2
3045
国際交流協会事務局(役場企画課内)

どなたでも参加できる歓迎会です。参加申し込みの方は、あらかじめご連絡ください。なお、会場の都合により申込多数の場合はお断りすることもあります。

日時 8月6日(土)
正午受付開始・12時30分昼食会開始

会場 スマイル

料金 大人1000円、中・高校生500円
小学生以下は保護者の同伴が必要

訪問団の主な日程

8月 4日(木)	(午後)秋田市着~竿燈見学 仁賀保へ到着
5日(金)	(午前)仁賀保中学校訪問 (午後)記念式典参加(町制施行50周年、姉妹都市15周年等) 海水浴
6日(土)	(午前)海体験(平沢漁港) (午後)歓迎昼食会、太鼓の祭典参加
7日(日)	ホストと自由活動
8日(月)	(午前)山体験(仁賀保高原等) (午後)座禅体験等
9日(火)	仁賀保出発(午前6時30分・役場駐車場)~帰国

ふれあいと対話が築く 明るい社会

第55回社会を明るくする運動

この運動は、国民がそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。

七月四日、本荘地区保護司会、町更正保護女性の会の方々が役場を訪れ、「少年の非行防止と更正の援助」という運動の主旨への理解と協力を求めた法務大臣のメッセージを、巴町長に手渡しました。



町税の収入率は96.69%

平成17年度 納税推進委員会議



今年度の納税推進委員会議が七月八日、むらすぎ荘で開催されました。

席上、平成十六年度の町税（町民税、固定資産税、軽自動車

車税、国保税）の収納実績が報告され、全町の総納税額は前年を上回り、収入率も九六・六九パーセントと、前年を若干ながら上回ったことが税務課から説明されました。

またこの日は、町税の完納を継続している優良組合などを表彰したほか、永年委員を務められこのほど退任された五名の方々に對し、町長から感謝状が贈られました。

退任された方々（敬称略）

- 中村 邦夫（平 沢）
- 齋藤 貞助（室 沢）
- 佐藤 恵久子（室 沢）
- 笹川 国英（室 沢）
- 故高橋 又造（室 沢）

こんにちは
お元氣ですか

町長 巴 徳雄

暑さがいよいよよきびしくなってきました。

お元氣でお過ごしでしょうか。さて、新市のスタートまであと二か月となったが、おかげさまで合併に向けての作業は順調に進んでいる。

このたび、新市の市章が決定した。応募作品五百十一点の中から選考委員会で五点を選考していただき、七月十五日開催の合併協議会で協議をし、五点の中から最優秀作品として一点を満場一致で選び、市章として採用することにしました。

作者はデザインの趣旨について「にかほの『に』の文字をモチーフにして、新市の豊かな自然環境のイメージと、未来に向けて力強く躍動する人の姿を併せてデザインし、新市の将来像である『夢あるまち、豊かなまち、元氣なまち』を象徴的に表現しました」としているが、まさに応募基準にぴったりの素晴らしい作品である。

この市章は、市旗としてはもちろん、色々なところで使うことになる。例えば封筒や名刺、バッジ、各種のパンフレットや看板、広告等であるが、一番最初に、十月一日の「にかほ市」スタートでは、市旗として掲揚し、お祝いをしたと思う。

新しい時代は地方の時代であり、市町村が中心となる時代である。自分達の地域は、自分達で考え計画を立て、自分達の責任で地域づくりをするということである。

新しい市章の趣旨のように、「夢いっぱいの魅力ある「にかほ市」創造のためにみんなが努力し、市民みんなが愛する市章にしたいと思う。」

お元氣で

